

(別紙)

物 件 目 録 1

以下の型名のハイブリッド式加湿器

1 「HD-5009」

2 「HD-9009」

3 「HD-5010」

4 「HD-7010」

5 「HD-9010」

6 「HD-5011」

7 「HD-7011」

8 「HD-9011」

9 「HD-5012」

10 「HD-7012」

11 「HD-9012」

(別紙)

物 件 目 録 2

以下の型名のハイブリッド式加湿器

- 1 「HD-3009」
- 2 「HD-3010」
- 3 「HD-3011」
- 4 「HD-3012」
- 5 「HD-3013」
- 6 「HD-5013」
- 7 「HD-7013」
- 8 「HD-9013」

(別紙) 対比表 1

本件発明 1 - 1 の分説	原告主張被告製品 1 の構成
1 A : 室内湿度を検出する湿度センサーと、室内温度を検出する温度センサーと、加湿用の水蒸気を発生する水蒸気発生装置とからなる加湿器において、	1 a : 室内湿度と、室内温度を検出する温湿度センサーと、加湿用の水蒸気を発生する水蒸気発生装置とからなる加湿器において、
1 B : 上記室内温度での湿度設定に使用者の湿度の希望の高め・低めとを加味した加湿程度を選択可能な加湿程度選択手段と、	1 b : 上記室内温度での湿度設定に使用者の湿度の希望の高め・低めとを加味した加湿程度（「サラリ加湿」「のど・肌加湿」）を選択可能な加湿程度選択手段と、
1 C : 選択された該加湿程度及び検出された該室内温度に基づいて加湿度を設定し、該加湿度に基づいて該水蒸気発生装置を制御する制御手段とを設けたことを特徴とする	1 c : 選択された該加湿程度及び検出された該室内温度に基づいて加湿度を設定し、該加湿度に基づいて該水蒸気発生装置を制御する制御手段とを設けた
1 D : 加湿器。	1 d : 加湿器。

本件発明 1 - 2 の分説	原告主張被告製品 1 の構成
1 E : 加湿程度選択手段は、選択可能な複数の加湿運転モードを設けたことを特徴とする 1 - 1 A 乃至 1 - 1 D を備えた加湿器。	1 e : 加湿程度選択手段は、選択可能な 2 つの加湿運転モード（「サラリ加湿」「のど・肌加湿」）を設けたことを特徴とする 1 - 1 a 乃至 1 - 1 d を備えた加湿器。

(別紙) 対比表 2

本件発明 2 の分説	原告主張被告各製品の構成
2 A : 通気路中の送風機の回転に従い、外部の空気を吸い込んで加湿し、加湿した空気を外部へ吹き出す加湿機であって、	2 a : 通気路中の送風機 (ファン) の回転に従い、外部の空気を吸い込んで加湿し、加湿した空気を外部へ吹き出す加湿機であって、
2 B : 前記通気路内には、前記送風機の上流域に、水を貯めるトレイと、このトレイに貯まっている水に下部が浸されて水分を含んだ加湿フィルタと、が配され、	2 b : 前記通気路内には、前記送風機の上流域に、水を貯めるトレイと、このトレイに貯まっている水に下部が浸されて水分を含んだ気化フィルタと、が配され、
2 C : 前記トレイには、前記通気路の外に配されるとともに給水タンクからの水を貯めて前記トレイと互いに連通する補助トレイが接続されていて、	2 c : 前記トレイには、前記通気路の外に配されるとともに給水タンクからの水を貯めて前記トレイと互いに連通する補助トレイが接続されていて、
2 D : 前記補助トレイに貯まっている水が減って水不足の水位に達したことを検知するトレイ水位検知部と、	2 d : 前記補助トレイに貯まっている水が減って水不足の水位に達したことを検知するトレイ水位検知部と、
2 E : 前記送風機の回転動作を制御する制御部とを備えており、	2 e : 前記送風機の回転動作を制御する制御部とを備えており、
2 F : 前記送風機の回転に従って、前記補助トレイ内の水面には大気圧が作用する一方で、前記トレイ内の水面には負圧が作用し、	2 f : 前記送風機の回転に従って、前記補助トレイ内の水面には大気圧が作用する一方で、前記トレイ内の水面には負圧が作用し、

2 G : 前記制御部は、前記送風機を回転させている加湿運転中に前記トレイ水位検知部から検知出力を受けたとき、所定時間が経過するまで前記送風機の回転を継続させることを特徴とする	2 g : 前記制御部は、前記送風機を回転させている加湿運転中に前記トレイ水位検知部から検知出力を受けたとき、所定時間が経過するまで前記送風機の回転を継続させることを特徴とする
2 H : 加湿機。	2 h : 加湿機。

(別紙) 対比表 3

本件発明 3 の分説	本件訂正発明 3 の分説	原告主張被告各製品の構成
3 A : 室内の湿度を検出する湿度センサーと,	同左	3 a : 室内の湿度を検出する温湿度センサーと,
3 B : 水蒸気を発生させて加湿を行う水蒸気発生装置と,	同左	3 b : 水蒸気を発生させて加湿を行う水蒸気発生装置と,
3 C : 湿度を設定する設定スイッチと,	同左	3 c : 湿度を設定する設定スイッチ (湿度設定ボタン) と,
3 D : 検出湿度及び設定湿度に基づいて前記水蒸気発生装置の動作を制御する制御装置とを備え,	同左	3 d : 検出湿度及び設定湿度に基づいて前記水蒸気発生装置の動作を制御する制御装置とを備え,
3 E : 該制御装置は, 運転スタート時において設定湿度が検出湿度より低い場合, 一定時間だけ強制的に前記水蒸気発生装置を動作させることを特徴とする	3 E' : 該制御装置は, 運転スタート時において <u>設定湿度と前記湿度センサーが検出した検出湿度とを比較して</u> 設定湿度が検出湿度より低い場合, 一定時間だけ強制的に前記水蒸気発生装置を動作させることを特徴とする	3 e : 前記制御装置は, 運転スタート時において設定湿度が検出湿度より低い場合, 一定時間だけ強制的に前記水蒸気発生装置を動作させることを特徴とする
3 F : 加湿器。	同左	3 f : 加湿器。